

福島市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度～令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	169,618,000	48,023,201	217,641,201	64%	森林経営管理制度をはじめとする森林整備や木材利用の推進に取組むために利用。
譲与額（円）	261,319,000	80,363,000	341,682,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業総額(円)		事業名・事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	意向調査 集積計画等作成	11,586,500	11,586,500	令和6年度 森林環境整備事業経営管理権集積計画調査等業務委託 森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、経営管理権集積計画作成に係る森林所有者への同意取得、境界の明確化を民間事業者に委託。
森林整備	私有林整備	25,421,143	25,421,143	令和6年度 森林環境整備事業吾妻地区森林整備業務委託 森林経営管理制度に基づく経営管理に適さない私有林(20ha)の森林整備(間伐)を民間業者に委託。
普及啓発	その他(木材・普及啓発関係)	2,378,334	2,378,334	令和6年度 森林環境整備事業 森林・林業学習会 福島市内の小学生を対象に「人の生活や環境と森林の関係について」理解と関心を深めてもらうため、見学学習や林業体験学習等を実施。学習後に、参加児童に対してアンケート調査を実施。
普及啓発	その他(木材・普及啓発関係)	792,974	792,974	令和6年度 東京都荒川区交流事業 森林や林業に対する理解を深めてもらうため、友好都市である東京都荒川区の小学生と福島市内の小学生を対象に、市内の森林において、森林整備活動や森林レクリエーション活動を予定。活動後に、参加者に対してアンケート調査を実施。
木材利用	木造公共建築物の整備等	146,120,000	7,843,000	旧広瀬座整備事業 国指定重要文化財である「旧広瀬座」の再整備(保存修理等)への木材利用。
人材育成	その他(人材育成等)	1,250	1,250	普及啓発関係、会議・研修会参加に係る旅費 普及啓発関係、森林経営管理制度やその他森林整備の推進に資する研修へ参加するための出張費用。
基金積立		80,460,299	80,363,000	福島市森林環境譲与税積立基金
合計		186,300,201	48,023,201	

■実施事業

①令和4年5月に「荒川区と福島市との森林整備の実施に関する協定書」を締結。市有林の一部を「あらかわの森」と名付け、森林整備を実施。 ・対象区域0.3haのうち令和4年度から（予定額：約1,500千円／年）の森林整備を実施している。 福島市 フィールドの提供 協定締結 森林整備の実施 東京都荒川区 		②木材利用の促進 木造建築の良さと環境性能を普及啓発し、市内の公共建築物等において木材利用を促進する。 <table><tr><th></th><th>R元年度</th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th><th>R6年度</th></tr><tr><td>対象施設</td><td></td><td>駅西口大庇</td><td>「道の駅ふくしま」に隣接する屋内こども遊び場</td><td>清水支所</td><td>清水支所</td><td>旧広瀬座</td></tr><tr><td>活用額（円）</td><td></td><td>4,704,000</td><td>31,500,000</td><td>19,303,000</td><td>40,356,000</td><td>7,843,000</td></tr></table>						R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対象施設		駅西口大庇	「道の駅ふくしま」に隣接する屋内こども遊び場	清水支所	清水支所	旧広瀬座	活用額（円）		4,704,000	31,500,000	19,303,000	40,356,000	7,843,000
	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度																					
対象施設		駅西口大庇	「道の駅ふくしま」に隣接する屋内こども遊び場	清水支所	清水支所	旧広瀬座																					
活用額（円）		4,704,000	31,500,000	19,303,000	40,356,000	7,843,000																					